

# 群馬菱の実会だより

行ってきました、秋の親睦旅行 10/20, 21

## 『南房総女来島と海ほたる』の旅

今年も菱の実会、秋の親睦旅行『南房総女来島と海ほたる』の旅に行ってきました。今年の参加者は会員38名、会社、事務局から3名の合計41名で、この日の朝は、夜半からの雨が少し残っておりましたが、7時30分には全員遅れることなく出発することが出来ました。途中、新浦安駅で2名の会員と無事合流、車中では久しぶりの再会に、世間話や身の回りの事で話が弾み賑やかでした。

最初の予定地、サッポロビール千葉工場では最新設備と衛生的な工場には全員がびっくり、見学後の『黒ラベル』の試飲ではジョッキ5杯を軽く飲干す、つわもの(現役時代にはさぞかしと……)には、またびっくり。行川アイランドではフラミンゴショーと孔雀のダービングショーを見学し、雨のあがった秋の夕暮れの海岸線を一路ホテルに向かいました。

翌日は真っ青の快晴、旅の疲れや宴会の疲れも感じさせず、早朝から海岸や灯台付近を散歩した方もいたようで、全員が出発時間を持ちきれず、定刻より早めにホテルを出ました。途中、海産物のお土産屋に立ち寄りお土産を買い、昼食のホテルでは、前日からの飲み疲れも何のその、料理をしっかり平らげ、次の予定地『海ほたる』に向かいました。

『海ほたる』では混雑もなく天候にも恵まれ、展望台では真っ青な空と海を背景に全員の記念撮影、川崎大師のお参りの後、川崎駅で2名の会員と別れ、首都高速と関越道を経由し無事到着。

車中では終始、カラオケと会話で盛り上がり、事務局が用意した余興も、出る幕がありませんでした、また車中の飲み物も昨年より多く用意しましたが予想をはるかに上回る、完売状態ありました。

この旅行で会員の絆がより一層深まり、お互いの再会を誓い合い、それぞれ帰路につきました。



## 新会員紹介 一見正彦さん (平成11年6月15日定年)

〒330-0017 大宮市風渡野78-1, 220 電話 048-687-4910

平成2年から4年間、総務課に在席しました一見です。

この度、菱の実会に入会させていただくことになりました。よろしくお願ひします。

今日迄、会社生活を36年。中電を振出しに、5番目の赴任場所が馬電でした。現在は、菱電印刷(千葉県市川市)に勤務しています。振り返って私は、馬電時代が“人生の転機”であった気がします。身の回りから言えば、この時から以降9年間に及ぶ単身赴任生活がはじまり、「少しの自由」と「多くの不自由」を知る契機となりました。

一方、仕事面では総務を担当したことから、社内外のいろいろな人と、お付き合いができる、皆様から理解と支援をいただいて、やり遂げるという体験を積むことが出来ました。

さて、朝日新聞の土曜夕刊に「定年わっはっは」なる一般投書コラムがあります。種々の先輩が定年後を、いわゆる現役時代とは異なった視点から物事に接し、生きがいを見出し、いきいきと生活されている様子が伝って来ます。毎土曜日の記事を楽しみにしている今日この頃です。



## 会員投稿 『仙台点描』 (3) (4)

仙台市 豊福 恒三

### (3) 仙台と定禅寺通り

仙台藩の城下町であった頃から、明治大正期にかけて、民家の庭木や、神社・寺院の境内の樹木が、豊かな緑を保って、仙台は「杜の都」の面目を永く保っていました。

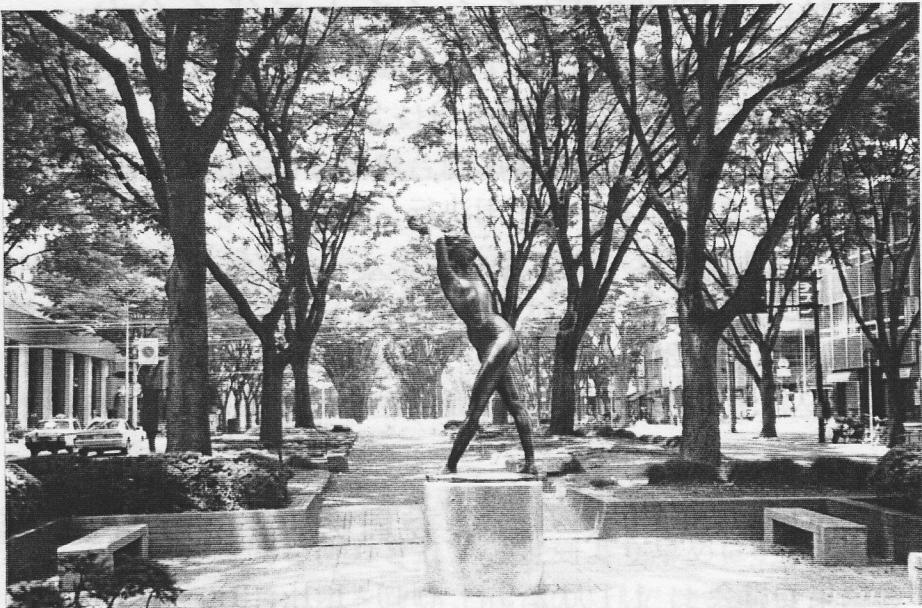
しかし、この豊かな杜も、昭和20年7月10日の仙台大空襲によって、多くの建物とともに焼失の憂目にあい、とくに中心市街地からは、大半の緑が失われました。米軍「B29爆撃機」124機による20数回にわたる空爆によって、焼失戸数1万2千戸、市街中心地ほど大きな被害を受け、殆ど壊滅状態だった、と戦災の歴史は語っています。

戦争が終って、昭和20年、戦後復興計画が打ち出され、街路の建設や、ビルの建設などに重点の置かれた都市再建の動きが始まり、新しい仙台の町並づくりによって、拡張整備を行ないながら、幹線道路も、次々とつくり出されていくわけですが、それとともに

に、市街地の緑の回復にも着目、その回復の手段を街路樹の育成に求め、建設された街路に植樹を始めました。そして、重点をまず幹線道路の最もメインとされる「青葉通り」(仙台駅前から西方仙台城跡に向う)と「定禅寺通り」(県庁・市役所の南を東西に走る)に置いて、昭和26年から33年にかけて「ケヤキ」を数多く植樹、永年育成に努めてきました。育成に努めたそれらの「ケヤキ」も半世紀近くを経た今は、見上げるような大木に育ち、枝葉を四方に大きく広げ、豊かな緑をつけて、杜の都仙台の欠かせない観光名所にもなっています。とくに「定禅寺通り」のそれは、延長700mにわたって見事なまでの緑のトンネルを形成して、杜の都の象徴そのもの、私の大好きな散歩道です。

建物の建設も毎年進んで、高層・超高層ビルの林立する中心市街地を、東西に、南北に走る広々とした幾筋もの主要幹線道路は、どの通りも、みな豊かな街路樹が、さわやかさを添え、都会と自然が程よく調和して、好ましい雰囲気をかもし出している、仙台のまちを、私はそのように見ていました。(ケヤキは、落葉樹です。

念のため)



#### (4) 仙台と繁華街

総延長1600m、全天蓋アーケードの商店街は、仙台駅前を起点として、東北一の繁華街を形成しています。5つのデパート、14の映画館が、駅前と、この繁華街に集中し、平日でも6万、休日ともなると、仙台市民だけでなく、県内外の来仙者も加わって、わっとふくれあがり、その数8万人以上にも及ぶといわれています。東北・秋田両新幹線の開通が、仙台を訪れやすくした、そんな関係もあるのでしょうか。仙台のまちには、地下鉄(市営)が1本、仙台駅をまん中に、南の端と北の端とを結んで走っています。私の家は、この地下鉄の駅(黒松駅)まで歩いて5分、地下鉄に乗れば、10分そこそで仙台駅着。こういった便利さも手伝ってヒマをみては、まちに出かけるようにしています。時には用事の場合もありますが、大半は特別の目的ももたず、ただ歩く、それだけでまちに出かけます。気がむけば、デパートをちょっとのぞいたり、本屋などに立寄ったりすることもありますが、目的は歩くこと、3時間程のまち歩きは結構な運動量、私の唯一の健康方です。孫が1才の誕生日を迎えたとき、仙台に移り住みました、その孫も小学4年生になり、手のかかることも少なくなりましたが、日中両親不在の家庭には、まだまだ私たちは必要な存在で、解放される日はいつかの見当さえつきません。尾島には、帰る日もあろうか、と考えて、あばら家がそのまま残してあります、さて、どういうことになりますやら………。皆さまのますますのご健勝をお祈りします。(おわり)

◆ おしらせ ◆

## 1. 11月の囲碁愛好会

◎日 時：11月8日（月）9：30～ ◎会場：体育館 余暇開発室

（初心者講習会は今後、第2、第4水曜日に実施することにしました、11月は10日、24日、9：30～ 行いますのでお忘れなく）

## 2. 第17回（秋季）グラウンドゴルフ大会

上記大会を次のように開きますので参加願います。（申し込みが必要です）

◎日 時：11月22日（月）9：30～ ◎会 場：利根グラウンドゴルフ場

◎会 費：500円（当日徴収） ◎申 込：11月15日（月）までに事務局へ

◎その他：①賞品あり②小雨決行、雨天中止

## 3. 12月のカラオケ月例会

◎日 時：12月6日（月） 17：00～ ◎会 場：睦荘 YO U遊ホール

◎申 込：愛好会役員（斎藤慶蔵さん：Tel 0276-52-1846）まで

## 4. 次回の幹事会・編集委員会（会場：組合会議室）

◎編集委員会 11月29日（月）11：00～

◎幹 事 会 12月 6日（月）16：00～

### ◇写真代金について

◎菱の実会の行事の中で撮影した写真を会員同志が、お互いに譲り合う場合は代金を30円／枚が妥当であろうと幹事会で決めました、ご参考までに。

◎事務局などで撮影したものについては請求が無い限り無料と、ご理解ください。

### 編集後記

◎秋の旅行に行ってきました、予報は雨でしたが、まったくハズレ、初日は薄曇り、2日目は快晴でアットいうまの2日間でした。

◎よく飲み、よく喋り、よく騒ぎ、よく見て、親睦の実を上げたことと思います、また来年もよろしく。

◎今年の行事予定も残り少なくなりました、11月 グラウンドゴルフ大会、12月 囲碁大会を予定していますので愛好者多数の参加をお願い致します。

（伊沢 記）